

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	Velocity を用いた臓器の自動輪郭描写の臨床導入に向けた検討
研究責任者	聖隷浜松病院 放射線部 清水由美子
研究実施体制	【研究分担者】 聖隷浜松病院 腫瘍放射線科 柰里真也 聖隷浜松病院 放射線部 村木勇太
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2023 年 12 月 31 日
対象者	2022 年 4 月から 2023 年 3 月までの間に聖隷浜松病院腫瘍放射線科にて骨盤部位を対象に治療を行った患者。
研究の意義・目的	医師の業務軽減を推進する一環で自動輪郭描写の活用に注目している。現在、脳・頭頸部に対する自動輪郭描写を実施・導入しているが、装置の特性上骨盤領域に対して使用できていない。そこで、他手法で自動輪郭描写が可能な Velocity を用いることで、より医師の業務軽減を計ることを目的としている。本研究では Velocity での自動輪郭描写の特性を調べ、簡便に実施可能な方法を検討する。
研究の方法	男女それぞれ骨盤領域に放射線治療を行った患者に対して身長と体重を調べる。そこからテンプレートとなりうる患者を選定し、自動輪郭描写対象臓器(大腿骨頭、膀胱、小腸、直腸)を正確に描出してテンプレートを作成。そのテンプレートを用いて他患者において自動輪郭描写を行いその自動輪郭描写の精度を評価する。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 放射線部 (氏名)清水由美子 TEL:053-474-2222(代表) 放射線部 9:00~17:00 平日